

# 皿倉小学校ができるまで

- 昭和60年（1985年）12月、児童減少が著しくなった3校を統合し、教育効果の向上と教育環境の整備を図ることを目的とした、三校統合案が出されました。

## 尾倉小学校

- 創立明治7年
- 223人

## 平原小学校

- 創立大正2年
- 370人

## 天神小学校

- 創立大正9年
- 201人

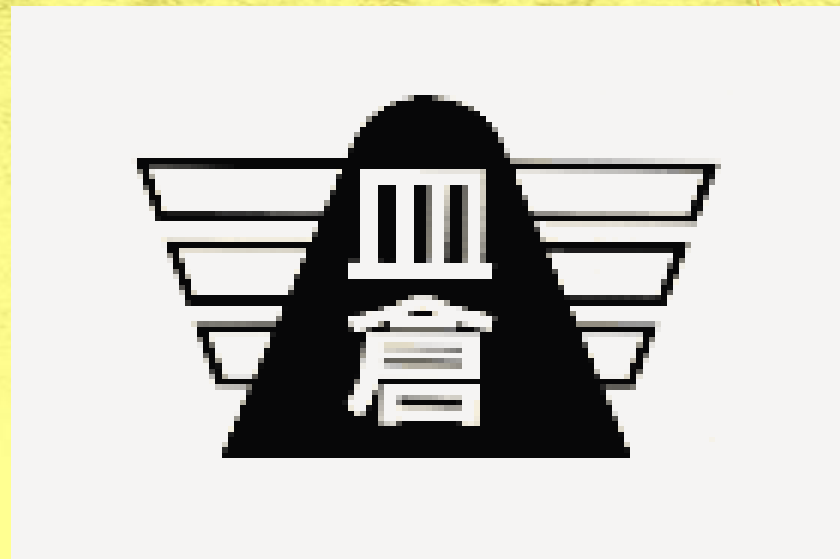
# 校名が「皿倉」になった理由

- 統合される三つの小学校の地域の人々が皿倉山に親しんでいたから。
- 三つの小学校とも雄大な皿倉山の自然に恵まれて、歴史と伝統を育んできたから。
- 三校の歴史と伝統を一つに結ぶために ふさわしい名前だから。



# 校章

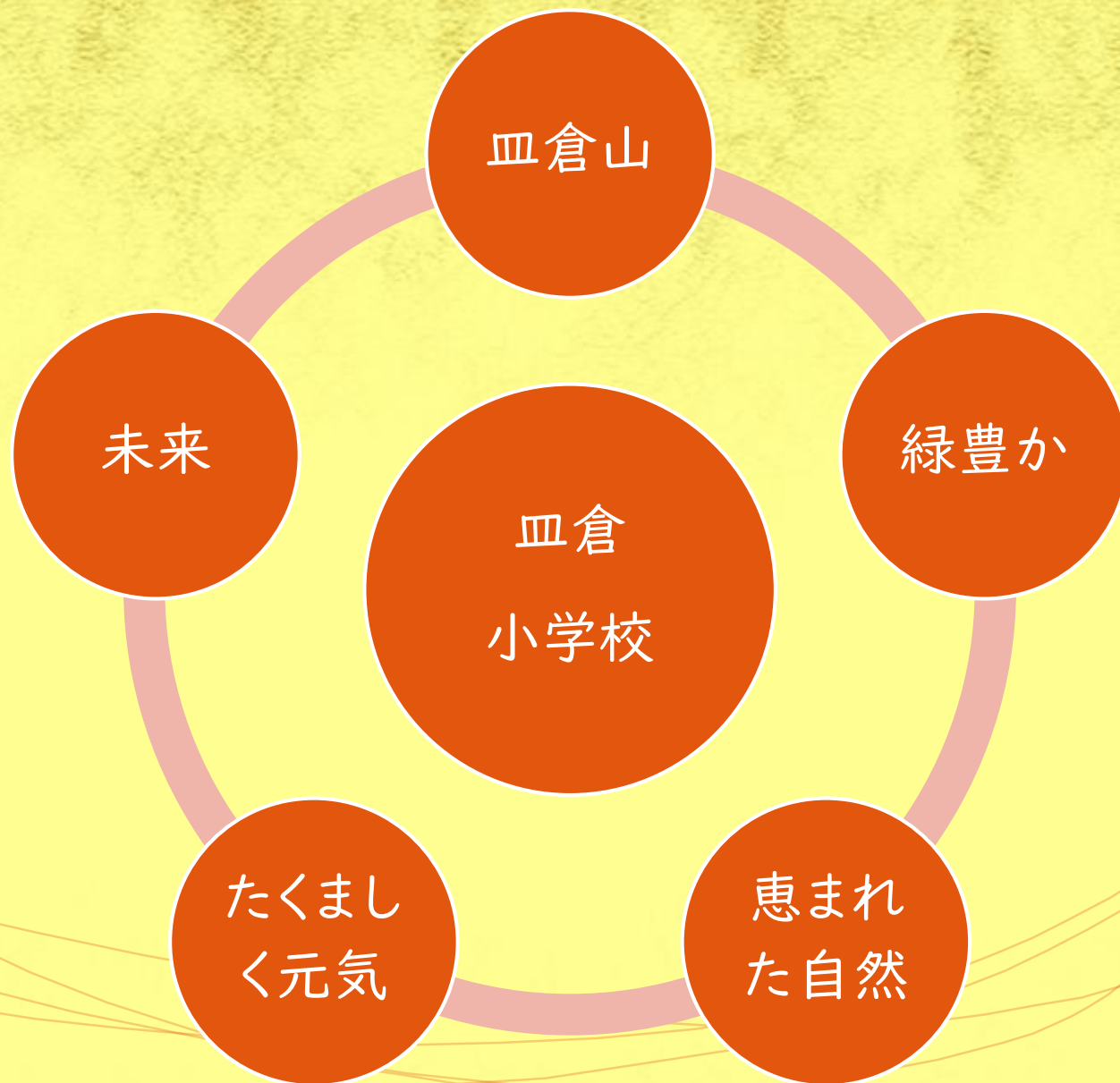
- 名前が明確に見える
- 美しい山を表現している
- 三校の三線を入れる
- 雲のたなびくさま
- 羽ばたく若鳥



尾倉小学校・平原小学校・天神小学校のそれぞれに親しまれてきた校章がありましたが、三校が大切にしてきた考え方を取り入れて、新しくデザインされました。

# 校歌

- 校歌に取り入れたい言葉を参考にして歌詞がつけられました。





# 皿倉小学校 校歌

一

仰ぐ皿倉 帆柱と  
つづく緑の 峰 はるか  
心 豊かに 美しく  
空に 希望の 雲が飛ぶ  
ああ 皿倉は 我が母校  
はばたく 皿倉小学校

二

歴史 刻んだ 鉄のまち  
進む文化の 花 かおる  
友よ 学ぼう たゆみなく  
育つ よきもの 光るもの  
ああ 皿倉は 我が母校  
のびゆく 皿倉小学校

三

見よや 誇りの 校章は  
生きる 喜び 登る道  
体 きたえて たくましく  
ひらく 未来に 栄えあれ  
ああ 皿倉は 我が母校  
かがやく 皿倉小学校

# 三校の平等統合

- 三校それぞれの良き伝統が失われることなく、後に生かされ継続されるよう、「三校の平等統合」という考え方に基づいて、統合される学校のこと  
が一つ一つ決まっていきました。
- 三校が平等だからこそ、学校名・校章・校歌については、一つの学校のものだけを残すのではなく、新しく決めることになりました。
- そして地域の人にアンケートを取ったり、意見を募集したりしながら、夜遅くまで多くの人が話し合い、  
新しく考え決めていったのです。
- 皿倉小学校の名前、校章・校歌には地域の人の思いや願いが込められています。

# 創立 10 周年記念

〔平成 15 年 2003 年〕

- 尾倉小学校・平原小学校・天神小学校の歴史を糧とし、皿倉小学校が誕生して 10 年が経ちました。～
- ～この 10 年の、そして、三校の歴史を紐解く作業をしていく中で、学校・PTA・地域が一体となり、皿倉山を望むこの大地に、根強く存在することのすばらしさを実感することができました。～

(皿倉小学校創立 10 周年記念誌編集後記より)



# 創立20周年記念

〔平成25年 2013年〕

「三校統合から皿倉の時代へ」

- 尾倉小学校・天神小学校・平原小学校の三校が統合して、20年が経ちました。
- お祝いのごことば・思い出のアルバム・皿倉小学校の1年を作成する中で、どれほど多くの方々が子どもたちの未来のために関わって来られたのかを実感しました。
- 学校・PTA・地域が一丸となって皿倉小学校をしっかりと支えている姿と皿倉山のたくましい姿が重なり合いました。

(皿倉小学校創立20周年記念誌編集後記より)



# 創立30周年記念

〔令和5年 2023年〕

令和5年2月18日（土）

周年行事を予定しています

- 10周年、20周年をお祝いしてくださった方々に「よくがんばっているね！」とほめていただけられるように、一人一人が輝く皿倉小学校にしましょう。